

交通安全ワンポイントアドバイス

入念な準備をしましょう

安全な行楽ドライブ

- まとまった休みがとれるときには、心身のリフレッシュを求めて行楽ドライブに出かける人も多いでしょう。事故のない安全な行楽ドライブを心がけましょう。
- ① 交通法規の遵守(安全第一の心構え)
 - ② 出発前の車の点検・燃料チェック
 - ③ 過密なスケジュールを立てない(交通渋滞、途中休憩を考慮した余裕ある計画を立てる)

- ④ 飲料水や携帯トイレを用意する(焦りは禁物)
- ⑤ 運転に集中する(気持ちが高まったり、景観や店などに気をとられて注意力が薄れる)
- ⑥ 事前調査を念入りに(カーナビや地図に気をとられない)
- ⑦ 体調管理・二日酔い防止(体調不良の時は、中止する勇気も必要)



閩危機管理課危機管理係 ☎286・3210

地域安全 ニュース

窃盗罪という重い犯罪です

万引きをしない！ させない！見逃さない！

「たかが万引き」と軽く考えている人が少なくありませんが、万引きは犯罪(窃盗罪)。「10年以下の懲役または50万円以下の罰金」です。

ばれたら代金を支払ったり、品物を返せばいいと軽く考えている人もいますが、万引きをしてしまった後では、代金を支

払っても品物を返しても罪は消えません。「万引きをした物をもらう(買う)行為」、「万引きをさせる行為」も犯罪です。

社会の対応も厳しくなり、店から「警察への通報」も増えています。



閩御船地区防犯協会連合会 御船警察署 ☎282・1110

かしい消費者

「SNSでトラブル続出」

ネット社会の落とし穴

■利用上の注意点

SNSは日々のコミュニケーションで利用されるほか、災害発生時には重要な情報交換ツールとしても、その役割を果たしています。しかし、便利な反面、トラブルに見舞われるケースもあります。

例えば、パスワード管理を怠ると、アカウントが乗っ取られ、SNS上で悪質サイトの広告配信などに悪用されることがあります。送信された友達にも迷惑をかけるので、パスワードを定期的に変更するなど注意しましょう。

発言や悪口は控え、個人情報を守り、他人の権利を尊重しましょう。また、不確かな情報を他に広めないようにしましょう。

■公開制限はどこまで

SNSの「公開制限(どこまで公開するか)」や「検索制限(自分を検索されないようにする)」を確認してください。

■個人は特定される

SNSに写真を掲載すると、背景などで場所が特定できることがあります。それらの情報を寄せ集めれば、おのずと個人を特定することもできます。また、たとえ悪意がなくても、読む人を不快にさせる投稿をすると、思わぬ非難を受けたり、個人が特定され実生活にも影響が及ぶなどの被害が発生することがあります。

SNSのIDやQRコードをインターネット上に公開すると、悪質な勧誘を受けたり、ストーリー被害を受けることもあります。特に相手から顔や裸の画像を送るように言われた場合は、決して応じないでください。ネット上に公開されるとその画像を削除することは不可能です。情報を発信する場合は、たくさんの方の目に触れるため、マナーが必要です。ネガティブな

見ているのは限られた友達だけだと思つて、マナーに反した写真などの投稿をすると、それを見た友達から外部に漏れることもあります。ネットを介している以上、情報発信には常に気をつける必要があります。

閩上益城広域消費生活相談室(危機管理課危機管理係) ☎286・3210